

第21回

# 霊長類医科学フォーラム



2025年 **11月14日[金]** 10:00～16:40 (9:30 受付開始)

## 感染症研究

南宮 湖 先生(慶應義塾大学医学部・教授)

宿主因子から迫る非結核性抗酸菌症の病態解明

池田 輝政 先生(熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター・教授)

遺伝学的手法によるAPOBEC3タンパク質とHIV-1の相互作用解析

兼子 明久 先生(京都大学ヒト行動進化研究センター・技術主任)

京都大学ヒト行動進化研究センターで出会ってきた感染症とその対策 ～寄生虫からウイルス感染症まで実践を中心に～

## 特別講演

Dr. Peter W. Hunt

(Division of Experimental Medicine, University of California San Francisco, Professor)

Asymptomatic CMV, inflammation, and aging in treated HIV

## トピックス 2025

中山 祥嗣 先生(国立研究開発法人国立環境研究所 エコチル調査コアセンター・次長)

環境と健康—予防からバイオマーカーによる疾患予測まで

反町 典子 先生(東京大学大学院理学系研究科・教授)

多機能アミノ酸輸送体から慢性炎症制御戦略に挑む

飯島 則文 先生(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・創薬デザイン研究センター・サブプロジェクトリーダー)

潜伏感染病原体による慢性疾患発症機序の解明

## ポスターセッション、企業展示

■ 開催場所／文部科学省研究交流センター

(茨城県つくば市竹園 2-20-5)

■ 参加費無料

■ 当日、現地での参加申し込み可。

参加申込み および 詳細は

<https://tprc.nibn.go.jp/info/496>



フォーラム終了後、  
意見交換会(有料)を  
開催します。

主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医科学研究センター (TPRC)

後援：厚生労働省、文部科学省、農林水産省、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 協賛：JST 共創の場「つくばデジタルバイオ国際拠点」